

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和3年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
佐渡市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	—

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				現行の経営体制を継続
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		●					

抜本的な改革の取組状況

取組事項	(下水道事業)広域化等															
実施済	(実施類型)	汚水処理施設の統廃合 処理場廃止あり 処理場廃止なし		(取組の概要及び効果)	(実施(予定)時期)											
	実施予定	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">公共下水・流域下水の統合</th> <th style="width: 15%;">公共下水同士の統合</th> <th style="width: 15%;">農業排水・公共下水との統合</th> <th style="width: 15%;">特環施設と公共下水との統合</th> <th style="width: 15%;">その他</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	農業排水・公共下水との統合	特環施設と公共下水との統合	その他					
		公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	農業排水・公共下水との統合	特環施設と公共下水との統合	その他										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">汚泥処理の共同化</th> <th style="width: 20%;">維持管理・事務の共同化</th> <th style="width: 20%;">最適な汚水処理施設の選択(最適化)</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)									
汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)														
検討中	(取組の概要)		(検討状況・課題)													
	現在、県で広域化・共同化計画の策定に向けた取組が進められており、当市も策定検討会に参加し、地理的に汚水施設の広域化は不可能であり、事務の広域化及び汚泥処理に係るリスク分散としての汚泥処理広域化について検討している。 また、市内終末処理場の汚泥集約及び焼却等処理並びに小木・羽茂処理区の統廃合について検討しており、令和3年度に国庫補助事業で計画を策定する予定である。		県の広域化・共同化策定検討会(分科会)では、事務の広域化について、公社の活用・物品の共同購入・災害支援等に関する意見交換が実施され、継続協議となった。小木-直江津航路が車両航送不可となり、汚泥運搬単価の値上げが予想されることから、汚泥処理広域化の情報提供について当市も含めてもらうことを県に要望した。今後、汚泥処理広域化のリスク分散と費用の関係を整理することが課題であり、それを踏まえて汚泥処理広域化について検討していきたい。													